

作業班長資格認定内申書記載要領

1. 申請職種

該当するものを○で囲む, 重複も可。

2. 会社名

現在所属する(認定を得ようとする者が所属する)会社名。

3. 入社年月日

現在所属する会社に入社した年月日。

4. 最終学歴

○○工業学校 電気科, ○○高校 普通科, ○○大学 工学部 基礎工学科等。

5. 実務歴

送電線建設工事にかかわる現在まで(当年度末)の所属会社名、職務名等を列記し従事期間, 実務年月を記入する。

6. 指導監督的な実務歴

現在まで(当年度末)の指導監督的な実務歴について主要なものを記入する。

各項目の記入要領は以下による。なお、**実務歴は職長教育受講以降の実績を記載する。**

(1) 発注者名 本体工事を発注した電力会社などとし, 工事名は従事した工事
件名を記入する。

(2) 工事概要欄の特記事項 活線接近 夜間作業等特別なものがあれば注記する。

(3) 担当業務 作業班長, 作業責任者, 作業指揮者, 主任技術者等

(4) 従事期間 従事期間の重複する場合は, 重複期間を除外して算定する。

(5) 従事期間の対象となる工事

対象となる工事は、次のとおりである。

・66kV以上新設、建替 2回線、2基以上

・110kV以上 1基以上

・66kV4回線以上 1基以上

・66kV以上多導体工事が伴うもの 1基以上

・66kV2回線活線・活線近接工事 1基以上

・66kV2回線市街地工事 1基以上

・66kV2回線撤去工事 2基以上

・OPGW工事 5km以上

・66kV電線張り替え工事 2km以上

} 合計して12カ月を
超えない

・66kV1回線1基以上の新設・建替工事は実務経験算入期間を2分の1とする。

・66kV1回線1基以上の撤去工事は実務経験算入期間を2分の1とする。

7. 教育・講習受講歴

・労働安全衛生法関連 各種特別教育, 職長教育, 各種作業主任者等

・社内外教育

8. 資格・免許

・労働安全衛生法関連 移動式クレーン運転士, デリック運転者, 発破技士免許等

・建設業法関連 ○級電気工事施工管理技士, ○級土木施工管理技士等

・電気事業法、電気工事-第○種電気主任技術者, 第○種電気工事士等

・電力現場監督者認定 有資格者は, 認定級, 認定年月, 認定条件を記入する。

・**送研関西支部班長資格** 有資格者は**基・組・架の資格、認定番号、認定年月**を記入する。